

備前市事務事業評価シート

(平成22年度事業)

事業の概要		平成3年			根拠法令・例規等	備前市歴史民俗資料館設置条例
総合計画	大項目	基本目標	03	地域と文化と人が輝くまちづくり	問 合 先	担当課(室) 生涯学習課 職・氏名 係長 石井啓 電話 0869-64-1841
	中項目	基本施策	03	地域と文化の輝くまちづくり		
	小項目	施策	01	文化芸術の振興		
事務事業名		02	歴史民俗資料館管理運営事業		このシート作成に要した時間	3.0 時間

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	備前市の歴史・文化など興味のある人すべて。
目的 (何のために)	郷土に関する資料の収集・調査・保存を行うと同時に、展示によって郷土の歴史や文化についての理解や文化財への認識を高める。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	備前市の歴史等についてわかりやすい説明や展示を行い、「備前市の歴史・文化」の情報発信の拠点としたい。

事業の実績		事業の説明	優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	企画展、ワークショップ等で「備前市の歴史・文化」について広く紹介した。また郷土の歴史文化に関する資料の収集、調査、保存も行っており、昨年度に引き続き館蔵資料のデータベース化を行った。

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	事業費	千円	9,049	12,651	13,118
	必要人員(人件費)		0.07人	496	0.04人
	事業費計	9,545	13,019	13,302	
	国県支出金	千円		3,796	4,305
	受益者負担金				
	財源				
	市債				
その他()					
一般財源	9,545	9,223	8,997		
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	
歴史民俗資料館の一年間の入館者数	説明	歴史民俗資料館の一年間の入館者数			
結果指標	量	2,372	2,748	1,991	
対前年比	%	-	115.9%	72.5%	
活動コスト	円	9,545,000	13,019,000	13,302,000	
単位当たりコスト		4,024	4,738	6,681	

事業の成果		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
年間入館者数	成果指標名	目標値(A)	2,600	2,600	2,800	2,600
		実績値(B)	2,373	2,748	1,991	到達目標値
		達成率(B/A)	91.27%	105.69%	71.11%	2,400
成果指標設定の考え方・式や説明						
多くの方々に来館してもらい、郷土の歴史や文化に触れる機会や情報を提供していくため、年間入館者数を設定した。						

事務事業の評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
妥当性の評価	市との関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である	妥当性評価 <A~E> B
	必要性	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 <A~E> C
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 <A~E> C

が事業の目的やその留意目な

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	緊急雇用創出事業により平成21年度から実施している「歴史資料データベース化事業」が平成22年度完了した。このデータベースを使い、今年度ホームページの開設等により、多くの方に備前市の歴史や文化にふれる機会を提供する。また、今まで公開できなかった館蔵資料の整備も来年度以降の公開に向け準備をする。					

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い	
「備前市の歴史・文化」に関する情報発信をし、地域文化と人が輝くまちづくりの一助となるよう企画展・ワークショップ・特集展示を実施してきている。管理運営面でのコスト削減は限界である。	評価区分 <A~E>	C	A 妥当性 B C D E 有効性 効果性

平成24年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	地域文化と人が輝くための情報発信拠点としての機能は果たしていると思われるが、建物は昭和26年竣工、平成3年改修と老朽化しており、耐震化が未実施など、貴重な文化財を保管する施設としては十分とは言えない。今後は平成23年度から計画している「備前市歴史文化構想」策定の中で、文化施設のあり方を考えていく必要がある。					